

国内クレジット認証委員会御中

実績確認概要書

平成 24 年 7 月 3 日

審査機関名 ビューローベリタスジャパン株式会社

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	A 重油ボイラから都市ガスボイラへの更新プロジェクト
承認番号	JCDM-PJ0082
排出削減事業者名	株式会社白生舎
排出削減共同実施事業者名	三菱商事株式会社、株式会社 FT カーボン
事業実施場所	株式会社 白生舎 (住所：北海道千歳市北信濃 776-11)
事業の概要	A 重油ボイラ 4 台を都市ガスボイラへバーナー交換する。ボイラの高効率化による燃料使用量の削減及び低炭素燃料へのエネルギー転換によって、CO ₂ 排出量を削減する。
排出削減量の計画	345tCO ₂ /年 (事業実施期間合計 1,437 tCO ₂)
国内クレジット認証期間	開始予定日 2009 年 2 月 13 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 001 「ボイラの更新」

2. 本実績確認の対象期間

2011 年 10 月 1 日～2012 年 5 月 31 日 (第 3 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	337tCO ₂ (2011 年 10 月 1 日～2012 年 5 月 31 日)
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 第3回目のため、該当無し。 2) 対象期間中の設備稼働確認 都市ガス使用量の請求書の確認や現場責任者への質問により、導入設備が稼働していることを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。 1) モニタリング方法の確認 承認排出削減事業計画に従って、都市ガスボイラが導入されていること、及び本実績期間において導入設備が稼働していることを、現地訪問時の目視確認、関係者への質問、都市ガス使用量の請求書の確認等により確認した。 2) 活動量の正確性 活動量は採用していない。 都市ガス使用量の正確性については、北海道ガスからの請求書により確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等が、排出削減方法論（別表）及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。 4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量は、方法論及び承認排出削減事業計画に従って適切に計算され、算定結果は正確であることを確認した。
算定期間が2013年3月31日を超えないこと	本実績確認の対象期間は、2012年5月31日までであり、2013年3月31日を超えていない。

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）

モニタリング方法の変更なし。

6. 特記事項

該当なし

以上